

(様式2)

## 出合いの森の委託業務に関する事業計画書

### ○ 管理運営の基本的な考え方

#### (1) 出合いの森の指定管理者を希望する理由

我々株式会社谷尾樹楽園は、平成18年4月の指定管理者制度開始以来『森林公園とっとり出合いの森』の指定管理者として森林とのふれあいの場を提供し、自然観察、野外活動等を通じて森林に対する理解を深めるとともに、広く県民の保健及び休養に資するという設置目的を実現するため、利用者の方々にとって快適な施設環境づくり、利用促進に尽力を注いでまいりました。利用者の方々が出合いの森へ求める『ニーズ』を把握し、民間事業者であるわが社が永年培った技術、技能、おもてなしの精神を最大限に活用した約18年間の『他に誇れる』管理運営力と、わが社の植栽管理技術を惜しむことなく発揮し公園内をきれいに保つ事によって、自然の豊かさ、緑の素晴らしさ、四季の草花を感じていただける管理運営に現在まで努めて参りました。

近年の手軽さ、便利さといったライフスタイルの変化により、忘れかけている日本ならではの四季、森林の香り、森林の風、水のせせらぎ、森林の生物(トンボ、カブトムシ等)等、昔は当たり前身近にあったものが出合いの森にはまだまだ沢山あります。小さなお子さんからお年寄りまで多くの方々にとって心で感じていただけるよう、当社はこの自然豊かな森林公園を保護し、その素晴らしさをより多くの方々へ発信し、更なる質の高い管理運営、経験豊かな技術力を駆使し、豊かで潤いのある『とっとり出合いの森』を広く多くの方々に利用していただきたいと思っております。

『森林(もり)を守り、緑を守る』使命感のもと、とっとり出合いの森の設置目的達成に向けて引き続き森林公園とっとり出合いの森の指定管理者として担当させていただく事を希望します。

#### (2) 管理運営の方針

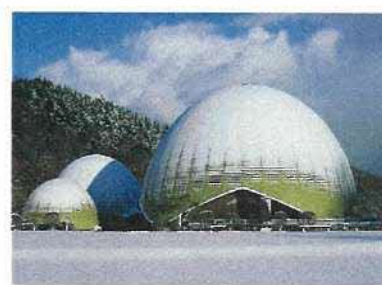
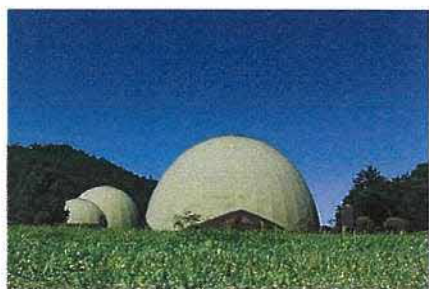
とっとり出合いの森の管理業務を遂行するにあたり、本公園の整備方針・管理運営方針を理解した上で利用者との協働により、貴重な自然を保護・保全しそれを通じて利用者が楽しめる事のできる場所を今後も継続して提供する管理運営を行います。

『公の施設は誰のものか』、利用者への公平性を念頭に置き管理運営を行います。子ども、老人、性別、社会的身分等不当な差別的扱いがないよう、すべての方に森林公園を理解、楽しんでいただけるよう努め、今後も引き続き管理運営水準を保ち続けて行きます。

- 質の高いサービスの提供を目指し管理運営に取り組み続けています。施設の存在、内容を広く利用者へ知って頂き安全かつ有効に利用して頂くよう運営し、利用者がまた訪れたくなるようなヒューマンサービス（おもてなし）を引き続き実行いたします。
  - 77haの広大な園内の見所を管理者ならではの解説  
（20世紀梨の親木、100mの藤棚、ミソハギの棚田、イヌシデ林等）  
（管理スタッフによる園内散策ガイド）
  - 旬の花、樹木の場所、開花状況の情報提供  
（ホームページ、新聞社、放送局、SNSを最大限に活用した広報を継続）
  - 車輛進入箇所の規制管理を行い、小さなお子さんでも安心してのびのびと遊べる空間の提供を今後も継続いたします。
  - 遠足等での混雑想定対策として団体利用申込書を作成しており、利用申込状況をホームページにて掲載、他団体との情報の共有化を今後も継続して行なっています。
  
- 当社は緑化事業を通じ、環境創造、文化的事業を主とした会社です。永年培った実績と、人脈とを融合させ、『運営ノウハウ』・『技術ノウハウ』を効率よく活用し経費の削減を実行します。
  - 光熱費節減
    - ・ 水遊びの広場循環ポンプ稼働時間管理の徹底
    - ・ 最大需要電力量の時間的管理を徹底し、効率的な電力利用を実施  
（冬場の薪ストーブの活用）  
（夏場のスポットクーラー4基の活用、大型扇風機2基の活用）
    - ・ 園内移動時の電動自転車利用による燃料費の節約を継続して実施
  - 修繕費節減  
自社対応可能な小修繕の施工実施による修繕に係る経費の削減
  
- 本公園の管理運営にあたり、今後も官(県・市)、民との役割と責任を踏まえながらパートナーシップを構築し、情報やノウハウを共有する事によって連帯と協力を深めます。
  - 定例業務報告会  
県、市、指定管理者3者での報告会を毎月実施しており今後も継続します。
  - 緊急時連絡先体制  
県、市担当職員と相互の休日連絡先を把握し、遅滞のない情報の共有化を継続します。
  - 東桂見地区自治会  
近隣地区との協働による緊急時の連絡、対応、情報共有を引き続き行います。

- 18年間管理し見続けてきた中からの提案  
来園者の公園の使い方や遊び方を長年見続けてきた中から、公園に必要としている内容やモノ、場所などを管理者として協議、提案していきます。

本公園事業で培った『ノウハウ』に満足することなく先々を見据えた公園管理、運営に努めます。



### (3) 他の施設管理の実績

○主に植栽管理が主体ですが、下記の造園工事・植栽管理業務を行っています。

#### ●令和4年度実績

- ・とっとり出合いの森指定管理者 (鳥取県・鳥取市)
- ・県道鳥取空港布勢線外道路植栽管理業務委託 (7工区) (鳥取県)
- ・県道郡家鹿野気高線外「道路植栽管理業務委託」 (鳥取県)
- ・鳥取県立布勢総合運動公園造園保守業務 (2工区)  
(公益財団法人 鳥取県スポーツ協会)
- ・福祉センター内土地整備業務委託 (障害者福祉センター厚和寮)
- ・その他にビルメンテナンス会社より工場、団体施設等の緑化維持管理を受けています

#### ●令和3年度実績

- ・とっとり出合いの森指定管理者 (鳥取県・鳥取市)
- ・県道鳥取鹿野倉吉線外道路植栽管理業務委託 (2工区) (鳥取県)
- ・鳥取県立布勢総合運動公園造園保守業務 (2工区)  
(公益財団法人 鳥取県スポーツ協会)
- ・鳥取市役所本庁舎植栽管理 (鳥取市)
- ・福祉センター内土地整備業務委託 (障害者福祉センター厚和寮)

#### ●令和2年度実績

- ・とっとり出合いの森指定管理者 (鳥取県・鳥取市)
- ・県道鳥取国府岩美線外道路植栽管理業務委託 (5工区) (鳥取県)
- ・県道郡家鹿野気高線外「道路植栽管理業務委託」 (鳥取県)
- ・鳥取地方裁判所構内の樹木の剪定等業務 (鳥取地方裁判所)
- ・鳥取県立布勢総合運動公園造園保守業務 (2工区)  
(公益財団法人 鳥取県スポーツ協会)
- ・福祉センター内土地整備業務委託 (障害者福祉センター厚和寮)

## ○ 施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容

### (1) 森林への理解を深める事業への取組内容

#### ○事業、イベントの開催について

- 収入を得る企画ではなく、どの事業も森林と動植物の機能、知識、自然との関わりを理解（見る、触る、聞く、感じる）して頂けるよう心がけています。毎月 1 回何らかのイベントを開催してきております。他団体との共催イベントや永年培った人脈を活かした外部講師を招いてのイベント、鳥取市ボランティア団体や自主保育サークル等の方々と連携したイベント等、幅広い内容の企画を今後も引き続き計画していきます。
- ・ 自主イベント：自然観察会（春・秋）、星空観察会（秋・冬）、読み聞かせ会  
ものづくり夏・冬、健康ウォーキング、剪定講習会、虫さがし、つかみ取り、植樹会、植菌体験 等

なお、現在（公財）日本体育施設協会によるスポーツファシリティーズ保険へ加入しており、事業、イベントに関してはレジャーサービス施設保険にも加入。万が一のケガや事故等に備えております。引き続き継続して安心安全なイベント運営を実施します。

また、イベント開催告知としてとりネット報道提供掲載を今後も活用し、幅広く告知するよう努めます。

（イベント内容詳細は別紙資料参照）

森林公園とつとり出合いの森年間イベント計画（予定）

月	時期	事業名
4月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・野鳥観察会（講師：日本野鳥の会鳥取県支部）
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル) ・タケノコを掘ろう
5月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・ノルディックウォーク講習会
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル) ・魚のつかみ取り
6月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・庭木の剪定講習会
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル) ・春の森の学習会
7月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・星との遭遇(仮題)(移動プラネタリウム)
	下	・真夏の虫さがし！
8月	上	・真夏の水遊び(8/1～8/31)
	中	・森に海がやって来る！（仮題）(協力：鳥取県立とつとり賀露かっこ館)
	下	・山の日森林ナイトウォーキング ・木工作をしよう(8/10から夏休み期間中)
9月	上	・ノルディックウォーク講習会
	中	・自然観察会
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル)
10月	上	・「わらべうた、おはなしの会」 ・家族対抗トンボ取りレース(協力：鳥取県立博物館)
	中	・秋の森の学習会 ・秋の森の星空天体観測(協力：鳥取市佐治アストロパーク)
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル)
11月	上	・「わらべうた、おはなしの会」 ・おちぼの中の虫さがし(協力：鳥取県立博物館)
	中	・はじめてのキャンプ(デイキャンプ)
	下	・青空ごはん(キッチンカーフェスティバル)
12月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・クリスマスリースを作ろう
	下	・ミニ門松を作ろう1 ・ミニ門松を作ろう2
1月	上	・雪と遊ぼう(冬期積雪時)
	中	
	下	・薪ストーブ de クッキング
2月	上	・雪と遊ぼう(冬期積雪時)
	中	・冬の森の星空天体観測(協力：鳥取市佐治アストロパーク)
	下	・薪ストーブ de クッキング
3月	上	・「わらべうた、おはなしの会」
	中	・シイタケの植菌を体験しよう
	下	・出合いの森植樹会

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	野鳥観察会		
○開催目的	出合いの森内で野鳥を観察、自然植生及び実のなる木との関わりについて学び、自然との共生、森林のすばらしさ等を学ぶ		
○イベント内容	講師と共に野鳥の観察 9:30 集合、説明 現地へ 11:30 解散		
○開催時期	4月下旬		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	20名程度		
○実施体制	イベント時は下記の人員で行う。 進行等 スタッフ 1名 講師 NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部（予定）		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		5,000	年間委託料
	小計	5,000	
支出		5,000	講師料
	小計	5,000	
○その他	・雨天中止		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	青空ごはん(キッチンカーフェスティバルのののいち)		
○開催目的	管理棟周辺で複数台のキッチンカーによる飲食ブースを設け、身近な公園での和やかな空間を演出し、森林の役割、緑豊かな環境、公園の存在意義や大切さについて理解を深めてもらう。		
○イベント内容	10:00 各車順次管理棟に集合、会場整備 11:00 フェスティバル開始 14:30 撤収		
○開催時期	・毎月第4日曜日(4, 5, 6月及び9,10,11月実施 年間計6回)		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員			
○実施体制	・キッチンカー数台(3台から10台程度)を配置		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		0	
	小計	0	
支出		0	
	小計	0	
○その他	・要出店団体(のののいち)との開催日、出店車輛台数の調整		



## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	タケノコを掘ろう		
○開催目的	身近な公園を通じて、森林の役割、緑豊かな環境の大切さについて理解を深める。春の自然の食材を通じ、自然の恵みと森林の豊かさを伝える。		
○イベント内容	・公園内に発生したタケノコの掘取り体験をし、持ち帰る。 10:00 管理棟に集合、出合いの森の説明 タケノコ掘り 12:00 解散		
○開催時期	・4月下旬から5月上旬（発生状況に応じて調整）		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	事前申込20組		
○実施体制	イベント時は下記の人員で行う。  進行(救護係り含む) 1名 ガイドスタッフ 1名		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		5,000	年間委託料
	小計	5,000	
支出		5,000	雑材(鍬等)
	小計	5,000	
○その他	実施予定場所(タケノコ生育状況に応じて) ・20世紀梨のふるさと		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	ノルディック・ウォーク講習会		
○開催目的	ノルディック・ウォークやエクササイズを通じて健康と森林の役割や自然環境からの恩恵を伝え、緑の啓発につなげる		
○イベント内容	10:00 管理棟に集合 講習会開催 12:00 解散		
○開催時期	・5月、9月(開催時期は講師陣と調整)		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	10～20人程度		
○実施体制	講師 ノルディック・ウォーク鳥取東部		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		30,000	年間委託料(イベント経費)
	小計	30,000	
支出		30,000	講師料、ポール代 (@15,000円×2回)
	小計	30,000	
○その他	全日本ノルディック・ウォーク連盟鳥取東部推進委員会 共催		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	魚のつかみ取り		
○開催目的	生きた魚に触ることで、生き物の大切さを学ぶ。 水遊びの広場の認知度を高め利用を促進する		
○イベント内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生以下の子供が水に入り素手でつかみ取りをして楽しむ。</li> <li>・大人と子供でイベントに参加。</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">13:00 集合、説明 魚つかみ取りをする 15:00 解散</p>		
○開催時期	・5月下旬		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	事前申込30～40組(小学生以下の親子)		
○実施体制	イベント時は下記の人員で行う。		
	進行	1名	
	サポートスタッフ(救護係り含む)	2名	
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		60,000	年間委託料
	小計	60,000	
支出		60,000	魚代金等
	小計	60,000	
○その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナイロン袋(魚の持ち帰り用)が必要</li> <li>・小雨決行</li> </ul>		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	庭木の剪定講習会		
○開催目的	来園者に対し、講師の話により、森林の役割、緑豊かな環境の大切さを伝え、森林、緑等についての教養を高めて頂く。剪定など樹木の管理方法を学んでいただく。		
○イベント内容	身近な植物の管理方法を教える。  10:00 集合、出合いの森の説明 庭木(ツツジ等低木、常緑樹、落葉樹)の剪定講習 12:00 解散		
○開催時期	・6月上旬		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	15名程度		
○実施体制	進行 1名 サポートスタッフ 1名(救護係含む)  講師 谷尾樹楽園スタッフ		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		0	
	小計	0	
支出		0	
	小計		
○その他	・剪定道具は指定管理者で準備する。		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	春の森の学習会		
○開催目的	園内を散策路、樹木、本森林公園への愛着、関心等を抱かせ、森林の役割、緑豊かな環境の大切さを伝える。		
○イベント内容	森林公園の役割、樹木についての説明を行う。 散策路(尾根の道)にて樹木観察、樹名板設置等。 9:30 集合 10:00～ 散策、樹名板取り付け等  12:00 解散		
○開催時期	・6月下旬		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	20名程度		
○実施体制	準備、案内説明 2名 講師 1名 (NACS-J 自然観察指導員等 予定)		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		6,000	年間委託料
	小計	6,000	
支出		6,000	講師料、材料等
	小計	6,000	
○その他			

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	星との遭遇(仮題)		
○開催目的	移動型プラネタリウムを設置し、天体観測を通じて身近な公園でも星空を楽しめる星取県のPR、森林の役割、鳥取の豊かな自然環境について理解を深める。		
○イベント内容	9:00 管理棟に設置準備 13:00 開場 16:00 終了、撤収		
○開催時期	・7月中旬、下旬頃(夏休み期間中実施予定)		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	1上映につき入場者 15 人(3 から 4 回実施予定)		
○実施体制	イベント時は下記の人員で行う。 進行(救護係り含む) 2名		
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		15,000	年間委託料
	小計	15,000	
支出		15,000	設置用雑材、マスク等衛生用品等
	小計	15,000	
○その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県より移動式プラネタリウム借用</li> <li>・鳥取市佐治アストロパーク 協力</li> <li>・他の季節の実施も検討</li> <li>・室内の温度管理を徹底する</li> </ul>		

## 森林・自然を理解するイベント計画書

○イベント名称	真夏の虫さがし！		
○開催目的	カブトムシやクワガタなど昆虫による枝、葉が土に変わる自然界の仕組みを伝え剪定クズを腐葉土にする事で、落ち葉の循環、それに係る生物の事などを説明し、自然生態系のすばらしさ、大切さを伝える。		
○イベント内容	8:00 集合、出合いの森の説明 遊歩道散策、土について説明 10:00 解散		
○開催時期	・7月下旬		
○募集方法	ホームページ、園内掲示広報等、SNS		
○募集人員	20名程度		
○実施体制	進行	1名	
	サポートスタッフ	1名(救護係含む)	
○収支計画			
	項目	金額	詳細内容
収入		5,000	年間委託料
	小計	5,000	
支出		5,000	昆虫ゼリー、容器、雑材等
	小計	5,000	
○その他			